

2020年11月：JaCVAM活動マンスリーレポート

NO.	項 目	記 載 内 容
論文・総説		
1	著者名	Mizoi K ¹ , Arakawa H ^{1,2} , Yano K ^{1,3} , Koyama S ¹ , Kojima H, Ogihara T ^{1,4}
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	¹ Faculty of Pharmacy, Takasaki University of Health and Welfare, 60 ² Faculty of Pharmacy, Institute of Medical, Pharmaceutical and Health Sciences ³ Faculty of Pharmacy, Yokohama University of Pharmacy ⁴ Graduate School of Pharmaceutical Sciences, Takasaki University of Health and Welfare
	論文題名	Utility of Three-Dimensional Cultures of Primary Human Hepatocytes (Spheroids) as Pharmacokinetic Models
	雑誌名、巻（号）、ページ、年	Biomedicines. 2020;8(10):374. doi: 10.3390/biomedicines8100374
学会発表・セミナー発表		
1	発表者名（ポスター）	三浦結美 ¹ , 足利太可雄, 板垣 宏 ^{1,2} , 飯島一智 ^{1,3}
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	¹⁾ 横浜国立大学 大学院 理工学府 ²⁾ ITACS コンサルティング ³⁾ 横浜国立大学 大学院 工学研究院
	演題名	表皮モデルと免疫細胞を組み合わせたタンパク質感作性評価システムの開発
	学会名、発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第33回大会（2020.11.12, web開催）
2	発表者名（ポスター）	西田明日香 ¹ , 足利太可雄, 大野彰子, 飯島一智 ^{1,2}
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	¹ 横浜国立大学 大学院 理工学府 ² 横浜国立大学 大学院 工学研究院
	演題名	銀ナノ粒子の抗原提示細胞活性化能の解析
	学会名、発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第33回大会（2020.11.12, web開催）
3	発表者名（ポスター）	鈴木政晴*, 安部賀央里*, 頭金正博*, 山田隆志, 足利太可雄
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	* 名古屋市立大学大学院 薬学研究科
	演題名	Cosmetics Europe database を使用したin silico 皮膚感作性予測回帰モデルの開発
	学会名、発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第33回大会（2020.11.12, web開催）
4	発表者名（ポスター）	赤木隆美 ¹ , 村上将登 ¹ , 宮崎裕美 ² , 田口浩之 ³ , 池田英史 ⁴ , 加藤雅一 ⁵ , 山田知美 ⁶ , Mura Simona ⁷ , Couvreur Patrick ⁷ , 足利太可雄, 小島 肇, 明石 満 ¹
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	¹ 大阪大学大学院 生命機能研究科 ² 防衛医科大学 防衛医学研究センター ³ 花王株式会社 ⁴ 株式会社マンダム ⁵ 株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング ⁶ 大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部 ⁷ Institut Galien Paris-Sud
	演題名	三次元培養皮膚モデルLbL-3D Skin を用いた皮膚刺激性試験代替法のバリデーション研究
	学会名、発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第33回大会（2020.11.12, web開催）

5	発表者名 (ポスター)	水町秀之 ¹ , 渡辺美香 ² , 生悦住茉友 ² , 梶原三智香 ² , 安田美智代 ² , 水野誠 ³ , 今井教安 ³ , 佐久間めぐみ ³ , 芝田桃子 ³ , 渡辺真一 ⁴ , 上野順子 ⁴ , Basketter David ⁵ , Eskes Chantra ⁶ , Hoffmann Sebastian ⁷ , Lehmann David M. ⁸ , 足利太可雄, 寒水孝司 ⁹ , 武吉正博 ¹⁰ , 宮澤正明 ¹ , 小島肇
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	¹ 花王株式会社 ² 一般財団法人食品薬品安全センター 秦野研究所 ³ 株式会社コーセー ⁴ ライオン株式会社 ⁵ DABMEB Consultancy Ltd., Sharnbrook, UK ⁶ Independent consultant, Fribourg, Switzerland ⁷ seh consulting + services, Paderborn, Germany ⁸ U. S. EPA, Research Triangle Park, NC, USA、 ⁹ 東京理科大学 ¹⁰ 一般財団法人化学物質評価研究機構
	演題名	皮膚感作性試験代替法Epidermal Sensitization Assay (EpiSensA)のValidation 研究(施設内再現性Phase I)
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第33回大会 (2020.11.12, web開催)
6	発表者名 (ポスター)	木村 裕 ¹ , 安野理恵 ² , 渡辺美香 ³ , 小林美和子 ³ , 岩城知子 ⁴ , 藤村千鶴 ¹ , 近江谷克裕 ⁵ , 山影康次 ³ , 中島芳浩 ⁴ , 真下奈々 ⁶ , 岡山昂祐 ⁶ , 高木佑実 ⁶ , 大森 崇 ⁶ , 小島 肇, 相場節也 ¹
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	¹ 東北大学 大学院医学研究科 皮膚科学分野 ² 産業技術総合研究所 細胞分子工学研究部門 ³ 一般財団法人食品薬品安全センター 秦野研究所 ⁴ 産業技術総合研究所 健康医工学研究部門 ⁵ 産業技術総合研究所 バイオメディカル研究部門 ⁶ 神戸大学大学院医学研究科 地域社会医学・健康科学講座 生物統計学分野
	演題名	Multi-ImmunoTox Assay (MITA) : IL-1 Luc assay バリデーション試験の結果
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第33回大会 (2020.11.12, web開催)
7	発表者名 (ポスター)	山口宏之 ^{1,2} , 押方 歩 ¹ , 綿谷弘勝 ¹ , 小島 肇, 竹澤俊明 ¹
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	¹ 農業・食品産業技術総合研究機構 生物機能利用研究部門 ² 関東化学株式会社 技術・開発本部
	演題名	固体を含む被検物質に使用可能なVitrigel-EIT法の改訂手順の提案
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会 第33回大会 (2020.11.12, web開催)
8	発表者名 (ポスター)	浅野哲秀 ¹ , 笠松俊夫 ² , 北本幸子 ³ , 山本美佳 ⁴ , 足利太可雄, 小島 肇
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	¹ 大阪信愛学院 ² (元)花王株式会社 ³ 住友化学 ⁴ アステラス製薬
	演題名	Bhas42細胞形質転換試験法(Bhas 42 CTA)の評価
	学会名, 発表年月及び場所	日本環境変異原学会第49回大会 (2020.11.27, 沼津, 静岡およびweb開催)
9	発表者名 (口頭)	小島 肇
	演題名	発生毒性代替法の状況と方向性について
	学会名, 発表年月及び場所	第2回日本生殖発生毒性フォーラム (2020.11.28, web開催)